

# 知多地域

たこ焼き！旨いぞおー！

知多東地区 半田第7団 団委員長 岩井 勝

6月27日（日）、カブスカウト隊の隊集会として、「料理大会」を行いました。

まずは、組集会にて「たこ焼き」の具材を選定。具材が決まったら組員でスーパーへ買い出し！

さあ、早速、組毎に調理開始！「粉は何グラム？」「卵は何個？」四苦八苦しなながら「焼き」の工程へ。上手に焼けるかな？

スカウト全員が「たこ焼き作り」は初めての経験。スカウト教育法の「行うことによって学ぶ」が実践出来た隊集会でした！



大きくな一れ！！

知多北部地区 東浦1団 ビーバー隊長 竹内 正純

9月12日、畑で野菜の苗植え挑戦集会を行う予定でしたが、残念ながら緊急事態宣言が解除されず、自宅での野菜作り挑戦に切り替えました。

宣言解除後、野菜の水やりを集会で行いました。「へー野菜ってこういう風に育てるんだ」と驚きの声が多かったです。コロナ渦でも野菜を育てることの大切さを感じてもらった事ができました。

【大きくな一れ】



【水やり集会】



## 地区ベンチャー大会

知多西南地区 副コミッショナー 杉江 宜明

念願であった進歩課程に有効なキャンプを8月14日から16日まで、2泊3日で開催した。これには、RTで地区でまとまった活動をやりましょうと決定してから、すでに1年以上経過していた。当然、コロナ過対応の活動として、十分な準備はしていたつもりではあるが、当初、6個隊のうち4個隊の団の参加が見込まれたが、風潮や長い間未活動なスカウトにとって、その壁は大きく最終的に参加隊は、2隊となってしまった。一方、参加指導者は、終日ではないが、7個隊最大9名にもなった。活動であるが、VSそれぞれの級が上進するように各隊でプログラムを練らせ、全体で、それぞれのプログラム実施場所を移動して、そのプロを達成させる形式とした。その中で、コロナ以上に我々をコントロールしたのは天候であった。ほぼ3日間雨降り状態で、スカウトは、根も上げずによく頑張ったと思う。

最後に、成果が実り、年内の一つ上の進級章をつけているスカウト全員の姿があることを願っている。

